

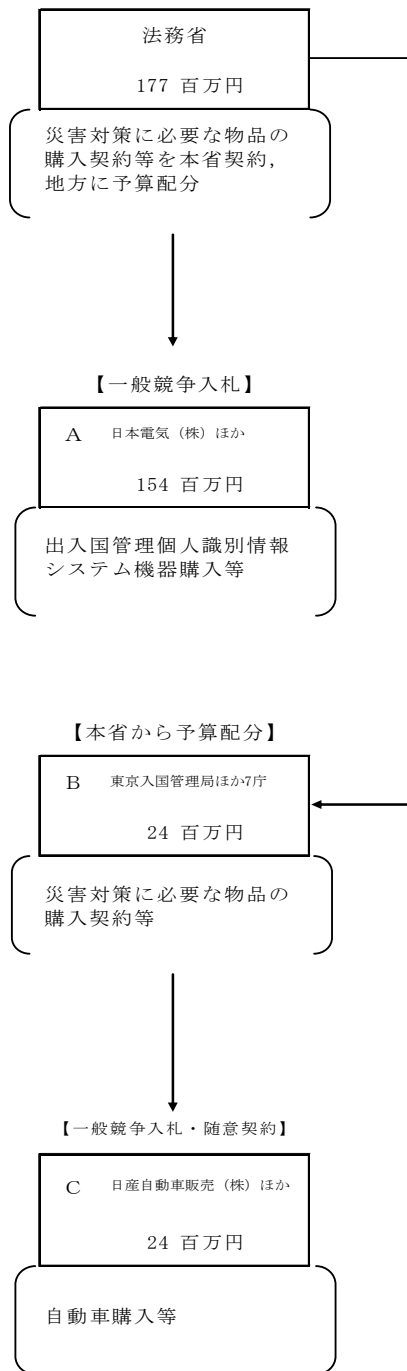
平成24年行政事業レビューシート (法務省)

事業名	災害時における出入国審査体制の強化		担当部局庁	入国管理局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	総務課		総務課長 佐々木 聖子		
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		施策名	出入国の公正な管理				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	出入国管理及び難民認定法		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針 (4)大震災の教訓を踏まえた国づくり ③世界に開かれた復興				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外国人の我が国に対する信頼の基盤となる災害時における迅速な情報提供及び円滑な出入国審査を確保するための施策を実施し、もって外国人が抱く我が国の災害に関する不安を払拭し、我が国の活力となるべき外国人の受入れを促進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	大規模災害発生時に、外国人が安全を確保するいわば最終的手段として実施される外国政府による緊急のチャーター便や、海外からの緊急援助隊の到着に対応し、地域を問わず、迅速・円滑に出入国審査等を実施するため、各地方入国管理局に、携帯型審査端末等の審査機器、非常食等の携行品及びそれらを運搬するための車両を配備し、出入国審査を支援するための体制を整備する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算			188			
		繰越し等			-			
		計			188	50	31	
	執行額				177			
	執行率(%)				94.1%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	災害時において迅速・円滑な出入国審査手続の実施を目的とする事業であるため、定量的な成果目標を示すことはできない。		成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	災害発生時の対策を目的とする事業であるため、定量的な活動指標を示すことはできない。		活動実績(当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト	2,133(円/庁・人)		算出根拠	23年度執行額:177,498,531円 / 整備対象庁数:8庁 東日本大震災時に地方空港から臨時チャーター便で出国した外国人数及び各国緊急援助隊・医療チーム受入れ人数:10,400人				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	庁費の類	50	31	一時経費の減				
	計	50	31					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	災害時において迅速・円滑な出入国審査手続の実施を目的とする事業であるため、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札を原則としており、競争性が確保されている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	災害発生時において実行性が高い事業である。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	東日本大震災直後、外国人出国ラッシュがあり、その対応に苦慮したこと等から、災害発生時にも迅速・円滑な出入国審査の実施を支援するために継続が必要な事業である。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状どおり	事業の実施に当たっては、効率的な予算の執行に努められたい。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	復興-0012

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



A. 日本電気(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	出入国管理個人識別情報システム機器購入	109			
計		109	計		0
B. 東京入国管理局ほか7庁			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	各会計機関への予算配分	24			
計		24	計		0
C. 日産自動車販売(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	自動車購入等	3			
計		3	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電気(株) (一般競争入札)	出入国管理個人識別情報システム機器購入	109	1	99.7%
2	パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) (一般競争入札)	出入国管審査旅券自動読取装置機器購入	24	1	98.4%
3	(株)日立製作所 (一般競争入札)	外国人出入国情報システム用審査端末機器購入	22	1	99.9%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日産自動車販売(株) (一般競争入札)	自動車購入等	3	2	83.6%
2	愛知自動車日産(株) (一般競争入札)	自動車購入等	2	1	82.5%
3	トヨタカローラ広島(株) (一般競争入札)	自動車購入等	2	3	85.3%
4	(株)ホンダカーズ宮城中央 (一般競争入札)	自動車購入等	2	2	85.6%
5	(株)ホンダ四輪販売 (一般競争入札)	自動車購入等	2	2	82.6%
6	札幌日産自動車(株) (一般競争入札)	自動車購入等	2	4	80.0%
7	日産大阪販売(株) (一般競争入札)	自動車購入等	2	2	72.6%
8	(株)ホンダカーズ福岡 (一般競争入札)	自動車購入等	2	2	94.3%
9	KDDI(株) (小額随契)	イリジウム衛生携帯電話購入等	1	随意契約	—
10	(株)丸天産業 (小額随契)	発電機等購入	0.4	随意契約	—